

平成25年11月

袋井市議会定例会

一般質問通告内容

袋井市議会

＝本会議インターネット放映のお知らせ＝

本会議の様子は、自宅のパソコンで見ることができます。

袋井市のホームページに接続し、袋井市議会のコンテンツの中の「袋井市議会のインターネット中継」をクリックしてください。

ホームページアドレスは、次のとおりです。

袋井市 <http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp>

袋井市議会（インターネット中継）

<http://dvlsv.city.fukuroi.shizuoka.jp/view/2.html>

●傍聴者の皆様へ：携帯電話はマナーモードに切り替えをお願いします。

一般質問通告議員

12月3日(火) 午前

質問順序	質問形式					ページ
1番	一括	戸	塚	哲	夫	議員 …… 1
2番	一括	山	田	貴	子	議員 …… 2
3番	一括	岡	本	幹	男	議員 …… 3

12月3日(火) 午後

質問順序	質問形式					ページ
4番	一問一答	鈴	木	弘	睦	議員 …… 5
5番	一括	伊	藤	謙	一	議員 …… 6
6番	一括	永	田	勝	美	議員 …… 7

12月4日(水) 午前

質問順序	質問形式					ページ
7番	一括	大	場	正	昭	議員 …… 8
8番	一括	田	中	克	周	議員 …… 10
9番	一括	寺	田		守	議員 …… 11

12月4日(水) 午後

質問順序	質問形式					ページ
10番	一問一答	高	橋	美	博	議員 …… 12

質問順序	1	議席番号	1	質問者	戸塚哲夫
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《 一括 》					
1	2020年東京オリンピックに向けてのスポーツ振興・観光振興について <p>「2020年夏季オリンピック・パラリンピックの開催が東京に決定。」との朗報を受けての、袋井市の今後のスポーツ振興・観光振興の取り組みについて伺う。</p> <p>(1) 静岡県では、「東京オリンピック・パラリンピック推進本部」を立ち上げ、県内の自治体と選手団の受け入れが可能か協議するとのこと。袋井市は、どのように対処されるのか。</p> <p>(2) 県はスポーツ面だけでなく、世界文化遺産に登録された富士山を核とする観光戦略も描いている。この戦略に、袋井市としても関わり、便乗していくことが必要と考えるがどうか。</p> <p>(3) 袋井市からオリンピック選手が誕生してほしいと願っている。オリンピック開催に向けて、トップアスリートの育成強化を望むが、市はどのように考えているか。</p>				
2	住民基本台帳カードの普及状況と、コンビニでの証明書交付サービスについて <p>2003年に交付が始まった住民基本台帳カードの現状について伺う。</p> <p>(1) 袋井市における住民基本台帳カードの普及率は何%か。</p> <p>(2) 市民の利便性を考え、住民票や印鑑登録証明書のコンビニ交付サービスに取り組むべきと考えるがどうか。</p>				
3	自転車の交通安全対策について <p>12月1日に、自転車で道路右側を走る行為に罰則を設けた改正道路交通法が施行された。改正後もルールが複雑である。</p> <p>(1) この改正道路交通法を、どのように市民に周知し、自転車利用者の安全を図っていくのか伺う。</p>				

質問順序	2	議席番号	7	質問者	山田貴子
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《 一括 》					
1	青少年非行問題 「日本一健康文化都市」の当市において、子どもたちが健やかに育つための取り組みについて問う。 (1) 青少年の補導人数増加をどう受け止めているのか。 (2) 去年の2倍強、補導された件は、万引きが多く県下でワースト3位です。どのように対処しているのかお伺いいたします。 (3) 中学生の非行が年々増えているのに対して、どのように指導をしているのか。 (4) 非行防止教室を全ての小中学校でやるべきだが、現状はいかがか。 (5) 再発防止にどのように取り組んでいるのか。				
2	ネット依存について 子どもたちが会員制サイト（SNS）などに熱中して、体調を崩したり学力が低下したりするインターネット依存について問う。 (1) 当市ではネット依存に対して調査していますか。 (2) ネット依存防止のため何をしていますか。 (3) 「LINE（ライン）」をめぐってのいじめはありませんか。 (4) 子どもたちにLINE使用の注意点を指導していますか。 (5) 今後このようなネット依存は増えると思いますが、対策を考えていますか。				
3	学力向上に向けて 全国学力・学習状況調査小学6年国語A最下位問題で当市の取り組みを問う。 (1) 学力向上のための委員会を設立するが、活用委員会との兼ね合いはあるのか。 (2) 委員の選考方法は。 (3) 事業改善等考えていますか。 (4) 学力向上に向けて、市共通で取り組む具体的な実践方針を考えていますか。				
4	国道1号線バイパスについて (1) 国本インターチェンジ設置の現状を問う。				
5	通学路整備について (1) 春岡14号線山名診療所前の道路整備を早急にすべきと思うがいかがか。				

質問順序	3	議席番号	2	質問者	岡本幹男
質問事項・要旨（具体的な質問事項） << 一括 >>					
1	<p>高齢者対策について</p> <p>袋井市でも加速度的に到来する高齢社会に関する対策のうち、次の各項目の今後の具体的な方向付けについて伺う。</p> <p>(1) 高齢者の健康を支える一つの柱が、暮らしの中にコミュニケーションがよく取れる環境があることとされる。浅羽東公民館では、この流れに沿うように補正予算を得て高齢者の居場所づくりが来年2月にもなされる。他の地区においても、各々の地区に合った日常的なコミュニケーションの場をつくることが高齢者が健康で暮らしていける条件づくりになると考えるが、市の方針について伺う。</p> <p>(2) 地域包括支援センターの業務は、介護を主体とした相談業務について効果を発揮しており、その重要性が増している。このため、民生委員から地域包括支援センターの機能強化の要望もあると聞く。相談案件の年度ごとの推移と、各センターごとの実績はどうか。要望に応じていくためには委託料や人員面で不足を来していないか。また、後見制度については、現在、市長申立てによる代理申請によって対応しているとのことであるが、袋井市長寿しあわせ計画に定められている広域的な法人後見体制の構築と市民後見人の育成についての進捗状況はどうか。以上についての、現状と今後の方針について伺う。</p> <p>(3) 小規模多機能型居宅介護施設については、現在市内に2施設があるが、本人の認知症の症状に改善がみられたり家族が対応しやすいところから、増設の要望も多い。4中学校区に各々1施設以上設置されることが望ましいが、要望があれば1中学校区に2施設の設置が可能か。また、厳しい採算面を支えることとなる市の独自加算を新設する予定があるか。積極的展開の方向性について、今後の市の方針を伺う。</p>				
2	<p>地震防災対策について</p> <p>静岡県の第4次地震被害想定発表より地震防災対策が新たな局面を迎えている。次の点について伺う。</p> <p>(1) 遠州灘海岸については、今年の台風でも蛇籠と呼ばれる金網に石を詰めた護岸施設が損壊するなど、海岸浸食とあいまって地元の不安は増幅している。県に対して遠州灘海岸防潮堤について、近隣市と協力した防潮堤強化策の立案提示が必要であるが、その具体策となる「静岡モデル」の、袋井市、磐田市、掛川市、御前崎市、菊川市からなる検討会のその後の具体的動きはどうか。</p> <p>(2) 湊東地区以外の命山等一時避難施設の計画について、その後の進捗状況はどうか。6月議会での私の一般質問に対して、中新田命山は平成25年度内の用地取得に向け、税務署との事前協議等の手続き、地質調査業務、並びに測量・設計業務を実施するとの答弁があったが具体的進捗状況はどうか。また、湊西地区の一時避難施設についても、6月議会での私の一般質問に対して、平成25年度内の用地取得を目指すとの答弁であったが、具体的進捗状況はどうか。さらには、大野地区・東同笠地区で一つの一時避難施設を建設する案であるが、高齢者の逃げ足を考慮した場合、地域的に広すぎ、難があると考えられるがどうか。</p>				

質問順序	3	議席番号	2	質問者	岡本幹男
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《 一括 》					
2	(3) 太郎助地区は一時避難場所整備地域から外れたが、避難経路について見直しがあったかについて伺う。また、その結果、一時避難施設が必要であれば収容人員の計画に入れる必要が生じてくるのではないか。				
3	代替可能エネルギーについて <p>エネルギー問題は、従来のように単に供給を受けるだけではなく、地域での一部自給も考えなければならない時代になった。全市を挙げて取り組むべき問題と考えるが、次の点について伺う。</p> <p>(1) エネルギー問題についての市民のアイデアの募集や、市内の大学・高校・小中学校と連携した啓発・学習活動が必要と考えるが、来年度に向けての市の方針を伺う。</p> <p>(2) 平成25年11月より市内5小学校への太陽光発電事業の参入者募集が始まったが、事業計画書等申請受付状況はどうか。また、発電規模が約14kWのところもあり浜松市などの同種事業と比較すると参入者の採算ベースに問題はないか。</p> <p>(3) 新エネルギー機器導入促進奨励金の平成24年度の交付実績を見ると、太陽光発電システムへの交付金額が圧倒的に多く最重要と考えるが、平成30年度までに交付件数4千件、普及率20%とする目標達成に向けて具体的に行っている施策は何か。</p>				

質問順序	4	議席番号	10	質問者	鈴木弘睦
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《一問一答》					
1	治水対策				
	<p>上山梨の治水対策と整備計画について</p> <p>(1) 上山梨第三土地区画整理地の治水対策をどのように考えておりますか。</p> <p>(2) 山梨排水の整備をどのように進めていくお考えでしょうか。</p>				
2	市有地の有効活用				
	<p>(1) 宅地開発における調整池の多目的利用についての考えはありますか。</p>				
3	商業振興				
	<p>袋井市らしい商業振興について</p> <p>(1) 袋井市は商業者の実態把握にどのような方法をとっていますか。</p> <p>(2) 結果にどのような特徴が見えて来ましたか。</p> <p>(3) 問題点の解決に行政としてどのように関わっていく予定ですか。</p> <p>(4) 商業振興に関わる条例等の制定についての考えはありますか。</p>				

質問順序	5	議席番号	4	質問者	伊藤謙一
質問事項・要旨（具体的な質問事項） << 一括 >>					
1	全国学力調査について <p>全国学力・学習状況調査にて静岡県は過去最低の結果を受け、県は国語Aの成績が平均以上の成績を残した学校の校長名を公開するという今までに例を見ない対応をとった。本市においても今後の対応という点で以下を問う。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 今回の結果を受けた上で市の具体的な対応策を問う。 (2) 良くも悪くも、学校の教材の選定は昔から変わらない印象を受ける。教材の選定や利用状況について問う。 (3) 教員の先生方の日頃の努力には頭が下がる。しかし、個人の教育姿勢によって生徒の学力に差が出る事も事実だと認識しているが、学校側では何か対策を考えているのか。 				
2	袋井市とICTについて <p>近年、情報処理能力は我々が生活するうえで必要不可欠な力になりつつあり、ICTは情報の検索・共有を行える便利なツールの一つである。今後この分野の利活用が国や民間企業を見ても必須である事は明白であるが、本市の現状を問う。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 市内の公共ICTインフラの整備状況の課題の有無は。 (2) 市内にてICTは教育の分野でいかに活用されているか。 (3) 企画政策課の行うICT街づくり推進事業はICTと農業、教育、地域資源等を結びつけた好例であり、実用化が進めば市にとって大きな財産となる。市として他に自治体クラウドや、オープンデータ等に取り組む意向はあるか。 				
3	TPP <p>現在、国政によるTPP参加の動向に注目が集まっている。地方においても各方面から参加に対する是非を問われる機会が多いが、あえて今回は市長に身近で起こるTPPの弊害に対する政策の有無を伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 中小企業・零細企業などに及ぼすデフレ現象についての対応策は。 (2) 地域の農産物の消費量をいかに維持するのか。 (3) 自由診療化についての対応策は。 				
4	地籍調査 <p>市内においての地籍調査の現状に関して問う。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 昭和33年に開始された地籍調査の現状及び課題は。 (2) 今後の本事業の見通しを問う。 				

質問順序	6	議席番号	18	質問者	永田勝美
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《 一括 》					
1	袋井市総合体育館整備構想について <ol style="list-style-type: none"> (1) 整備構想策定業務委託について、何を委託したか。 (2) 第4次地震被害想定後の委託であり、防災視点アイデアを求めたか。 (3) 業務委託前での基本的な考え方について <ol style="list-style-type: none"> ア 中東遠中軸都市としての機能・規模の考え方。 イ 市民スポーツとしてのアリーナの施設と屋外施設と全体面積。 ウ 見るスポーツとして観覧席の設置の必要性と文化行事等の会場の考え方。 エ 災害時一時避難所としての機能について オ 設置場所選定の条件について（アクセス・面積等） 				
2	LNGパイプラインと地域経済 <ol style="list-style-type: none"> (1) 静浜パイプライン・南遠州パイプラインの設置計画。 (2) 国内主要エネルギー対策とシェール革命と供給後の契約状況について (3) シェールガスの経済的効果をどのように見ているか。 (4) 南遠州パイプライン設置と南部地域のさらなる発展の可能性とパイプライン設置により、積極的な企業誘致の可能性は。内陸フロンティアの海岸地域のモデルから外してはどうか。 				
3	温室効果ガス削減とエコタウン袋井 <ol style="list-style-type: none"> (1) エコタウン袋井に向けて温室効果ガス削減の状況。 (2) 農業分野での温室栽培の温室効果ガスの削減の取り組み状況とさらなる推進のための事業補助取り組み。 				
4	資源回収 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学校での資源回収の状況、交付金の推移と用途について (2) 交付額の減をどのように考えているか。その理由をどのように捉えているか。 (3) 民間回収の状況は。 (4) 自治会資源回収の一部に教育用途目的での回収の考え方。 (5) 廃棄物処理条例の変更を考えているか。自治会回収を自治会財源としての考えと、財源としている数は。 				

質問順序	7	議席番号	15	質問者	大場正昭
質問事項・要旨（具体的な質問事項） ‹ 一括 ›					
1	新年度予算編成にあたって <p>内閣府が公表した11月の月例経済報告では、わが国の景気は、緩やかに回復しつつあるとしている。景気回復の動きが確かなものとなることが期待されるものの、今後も景気の動向について、注視していく必要がある。</p> <p>(1) 平成26年度のわが市の財政を見通すと、依然として厳しい財政状況にあると考える。こうした中、景気の動向をどのように捉えているか。そして、どのような予算編成を行っていくのか、基本的な考え方はどうか。</p> <p>(2) 平成27年度までの市総合計画を残り2カ年、どのように進めていくのか。また、今後の財政の見通しはどうか。中期的な収支の見通しは。</p> <p>(3) 国・県の補助金などの制度変更に伴うわが市への影響はどうか。補助金等の廃止・減額及び地方交付税への振り替えとなるものについての対応は。</p>				
2	合併特例債と地方交付税について <p>国が特例として行ってきた地方交付税の増額措置の期限切れが問題となっている。今後の財政支援の継続も必要と思う。</p> <p>(1) 今年度、合併特例債を適用した事業について、事業の執行状況は。当初の計画と変わっているところもあるがどうか。</p> <p>(2) 地方交付税は15年間特例として、加算され交付されているが、その終期は平成27年度で終わると思うがどうか。単年度で、いくら加算されてきたか。</p> <p>(3) 平成28年度からは、5年間、毎年10～20%ずつ減額されるようであるが、わが市の財政計画への影響はどうか。</p> <p>(4) 地方交付税が減額されれば、事業費も縮小されることとなる。今後、首長として、県の市長会のまとめ役として、どのように対応していくのか。</p>				
3	行政改革推進委員会からの提言を受けて <p>行政改革推進委員会、行政改革大綱及び財政健全化計画に基づき、一層の経費節減と財源の確保に取り組んでいただきたい。</p> <p>(1) 企業誘致の現状と見通しについてはどうか。企業誘致策のあり方の効果は。また、企業立地による雇用の場の創出、新規学卒者、Uターン者をはじめとする地元雇用の状況は。</p> <p>(2) 市からの補助金のあり方についての検討状況は。それらを受け、補助金等の見直しはあるのか。後年度における財政負担や終期など、ある程度の精査が必要と思うがどうか。</p> <p>(3) 市税収納対策のあり方はどうか。徴収率の向上は図れたか。遊休地の売却や市有財産の活用策はどうか。</p>				

質問順序	7	議席番号	15	質問者	大場正昭
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《 一括 》					
4	行政組織と人事管理について				
	<p>内部管理業務の集約化、事務事業の縮小・廃止、民間化を推進していくことも大切である。</p> <p>(1) 次年度の組織・体制の見直しはどうか。積極的なスクラップアンドビルド方式を図るべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 職員の適正な定員管理、今後の採用方針はどうか。より効果的な執行体制の構築により、時間外勤務等の縮減に努めるべきと思うがどうか。</p> <p>(3) 保育士・幼稚園教員の年齢構成、将来の課題は。管理監督者層が少ないと感じるがどうか。</p>				
5	次期総合計画策定をにらんだ重点事業とまちづくり				
	<p>日本一健康文化都市の実現に向け、市政運営の取り組みについて伺う。</p> <p>(1) 地区公民館のあり方、今後の進め方はどうか。</p> <p>(2) 農業の6次産業化等、産業振興の取り組み状況はどうか。</p> <p>(3) 駅南地区、国本地区、村松地区、三川地区等の土地利用計画の進捗状況は。</p> <p>(4) 巨大地震への対応等はどうか。今後の重点事業と進め方は。</p> <p>(5) 文化事業、国際交流等、ソフト面での「人づくり」の考え方は。</p>				

質問順序	8	議席番号	8	質問者	田中克周
質問事項・要旨（具体的な質問事項） << 一括 >>					
1	<p>資産更新問題について</p> <p>国内では、人口増加が急激に進んだ昭和40年から50年代前半にかけて、多くの公共施設が集中的に建設された。それらの施設の更新時期が、今後一斉に訪れる。これが大きな社会問題となっている。</p> <p>(1) 本市では現在「公共施設マネジメント白書」の作成を準備中とのこと。どんな課題を持ち、また、どんな工夫をされて作ろうとされているのか。</p> <p>(2) 総務省による「公共施設及びインフラ資産の更新費用試算ソフト」の利用により、どのような情報や数値が読み取れたのか。</p> <p>(3) 公共施設全体の整備計画となる「公共施設再配置計画」策定の計画は。</p> <p>(4) 「公共施設マネジメント白書」作成やその後の整備推進においては、全庁を統括する部門が必要ではないかと思う。組織体制づくりをどう考えるか。</p> <p>(5) 藤沢市の「公共施設マネジメント白書」では、施設別の行政コスト計算書を記載し、施設の費用対効果を把握している。財務諸表の利活用方法の一例として見習うべきと思うがどうか。</p> <p>(6) 本市では、新総合体育館建設が予定されているが、建設費だけでなく、完成後に毎年度発生する維持管理費用などライフサイクルコストを試算し、提示すべきと考えるがどうか。</p> <p>(7) 公共施設の再配置計画を実効性あるものにするため、総合計画との整合性をどう図るのか。</p>				
2	<p>公会計について</p> <p>(1) 基準モデル導入時の最大の課題は、固定資産台帳の整備にあった。本市の状況をお伺いする。</p> <p>ア 基準モデル導入後の固定資産の増減について、どのような方法で管理されているのか。</p> <p>イ 固定資産台帳と現物資産との照合はされているのか。</p> <p>ウ 発生主義の立場からは、既存資産に対する「大規模修理」は、資産計上となる。実務上は、どのような取り扱いをされているのか。</p> <p>(2) 平成26年度予算より、大規模な地方公営企業会計基準の見直しが行われます。</p> <p>ア 今回の見直しを受けて、本市の水道事業の経営のあり方に影響はあるのか。また、それを今後どのように変えていくつもりなのか。</p> <p>イ 本市における公共下水道事業特別会計を地方公営企業会計方式に変えるべきと考えるがどうか。</p>				

質問順序	9	議席番号	6	質問者	寺田守
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《 一括 》					
1	災害弱者への防災情報の提供 <p>高齢者、障がい者など要援護者、また在住外国人への防災情報の提供には、正確で早めの伝達が求められる。これら災害弱者に対する支援体制について伺う。</p> <p>(1) 要援護者に対する戸別受信機の貸与の状況はどうか。希望する世帯への貸与は可能か。</p> <p>(2) 難聴者にファクシミリで防災情報を提供している自治体があるが、当市では採用する用意があるか。</p> <p>(3) 障がい者が地震防災用具を購入する際の補助制度があるが、活用されているのか。制度は関係者に周知されているのか。</p> <p>(4) 在住外国人は避難行動の際、言葉の関係から孤立しがちといわれるが、防災情報の提供をどのように行うのか。</p>				
2	観光客受け入れ体制の整備・充実 <p>観光政策は市の活性化のためにも重要な施策となっている。観光客を受け入れ、満足してもらうための取り組みについて伺う。</p> <p>(1) 新東名、東名、国1バイパスなど市玄関口で、主要観光施設の案内表示が不十分と思うが、調査はされているか。</p> <p>(2) 近年、情報機器の発展とともにQRコードを添付した看板がみられるようになった。市としてこれを取り入れ、積極活用していく考えはないか。</p> <p>(3) 来年8月、中国・浙江省からの訪日団が来静し、エコパで卓球大会を開催することが発表されたが、当市での取組計画はどうか。</p>				
3	久野城址南遊水池の建設と周辺整備 <p>沖之川流域の治水対策事業の一環として久野城址南の遊水池建設計画が進んでいる。建設にあたり城址周辺の整備状況について伺う。</p> <p>(1) 遊水池の堰堤は周遊道路として、城址景観とマッチした完成が望まれるが検討状況はどうか。</p> <p>(2) 城址周辺には、大型バスが停車できるようなスペースがない。遊水池の建設と合わせ検討できないか。</p> <p>(3) 遊水池東側の堰堤と重なる鷲巣上3号線の拡幅の見通しはどうか。</p>				

質問順序	10	議席番号	12	質問者	高橋美博
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《一問一答》					
1	消費税増税の市政への影響について 平成26年4月から消費税が5%から8%へ増税となる。増税が市財政にどのような影響を与えるか伺う。 (1) 地方消費税交付金の消費税8%への増税後の見通しはどうか。 (2) 市の消費税負担増の見通しはどうか。 (3) 増額分から負担増の差し引き額はどうか。 (4) 中東遠総合医療センター・聖隷袋井市民病院の控除対象外消費税の負担額（損税）はどうか。 (5) 増税による事業実施への影響と施設維持管理費増額の予測はどうか。 (6) 今議会提案の使用料引き上げを必要との判断理由はどうか。 (7) 保育料や給食費、各種手数料などの対応はどうか。				
2	合併特例債の期間延長への対応について 東日本大震災の被害発生等の理由から、新市建設計画に基づく公共的施設整備事業等の経費に充てる合併特例債の起債期間が5年間延長された。その対応を伺う。 (1) 海浜公園整備計画がそのまま掲載されているが状況変化による見直しが必要と考える。今後の進め方はどうか。				
3	固定資産税評価の誤りの是正について 平成25年2月議会で浅田議員が「面大補正」適用漏れを取り上げ、市は調査結果と対応策を報告することになっているが、いまだ報告がない。固定資産税評価の誤り発覚後の対応を伺う。 (1) 調査の進捗状況はどうか。 (2) 原因は判明したのか。 (3) 今後の対応はどうか。				
4	教育問題について 教育を取り巻く諸課題について市長・教育長の見解を問う。 (1) 教育委員会の改革論議について ア 教育の政治的中立性・継続性確保のため、教育委員会の独立制度を尊重すべきと考えるが、市長・教育長の見解はどうか。 (2) 全国学力・学習状況調査の結果の公表の是非について ア 市長・教育長は新聞社のアンケートに全国学力・学習状況調査の結果を公表すべきと回答した。その真意は何か。 (3) 学力向上への取り組みについて ア 「袋井市学力向上推進委員会」の設置までの経過はどうか。				

質問順序	10	議席番号	12	質問者	高橋美博
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《一問一答》					
4	<p>イ 教育委員会、全国学力・学習状況調査活用委員会と袋井市学力向上推進委員会の関係、役割はどうか。</p> <p>ウ 調査活用委員会から出された本市の問題点とそれへの対策はどのようなものか。</p> <p>(4) 教職員の負担軽減について</p> <p>ア 勤務実態をどう捉えているか。</p> <p>イ レインボープランなどによる非常勤職員配置による教育的効果と正規教員負担軽減への効果はどうか。</p>				